

マドリッド通信

在スペイン日本国大使館附属
マドリッド日本人学校
文責 堀内正樹
令和元年7月19日 No.5

自分を広げる夏に！

1学期の終わりを迎え、この学期の諸活動への取り組みを振り返ってみます。

1学期には「運動会」と「宿泊体験学習」という大きな行事がありました。どちらの活動においても、子どもたちが学年の枠を越えて一緒に行動することで、子どもたちに「つながる力」を身につけさせることができたと感じています。また、日頃の学校生活だけでなく、これらの行事にも子どもたち一人一人に「役割」が与えられています。この「役割」を担う中で、子どもたちは集団の中での自分を「見つめる力」を養っていったことでしょうか。また、運動会での団ごとの活動や宿泊体験活動での係別活動、日常におけるよりよい学級生活を目指した話し合い活動では、「友達と協力して考えを「ふかめる力」を伸ばしていくことができました。子どもたちの成長を実感できた1学期でした。2学期には文化祭や社会見学、職場体験の準備が始まります。「将来について意識する」活動が予定されています。

さて、夏休みを迎えます。この夏は、子どもたちが1学期の学びをもとに、自分を広げてくれることを願っています。

運動会や盆踊り大会で子どもたちが披露したダンスパフォーマンスの曲の中に「やってみよう！」という曲がありました。下はその歌詞の一節です。

やりたかったこと やってみよう
失敗も思い出
はじめよう やってみよう
誰でも最初は 初心者なんだから
やったことないことも やってみよう
苦手な相手とも 話してみよう
知らなかったこと 見たことないもの
あたらしい 楽しい

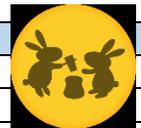
踏み出そう よじ登ろう
高い山ほど 絶景が待ってるから
遠回りの道を選んでみよう
険しい峠には 何かがあるさ
ありえなかったこと
出会わなかった人



学校での学びは、失敗を恐れずいろいろなことに挑戦し、自分を広げるためのものであると考えます。やってみよう！この夏！期待しています。

9月の予定

1	日	
2	月	2学期始業式 全校集会
3	火	夏休み作品展(~15日)
4	水	ランチ
5	木	
6	金	英検申込×切 部活動
7	土	
8	日	第2回実力テスト
9	月	
10	火	中学基礎コン(計算)
11	水	ランチ
12	木	
13	金	漢検申込×切 部活動
14	土	
15	日	家族参観日 12:50 下校
16	月	振替休業日
17	火	
18	水	ランチ
19	木	
20	金	中学部補充学習会 部活動(小のみ)
21	土	
22	日	
23	月	中学部補充学習会
24	火	中学部補充学習会
25	水	中学部補充学習会 避難訓練(火災) ランチ
26	木	中学部中間テスト①
27	金	中学部中間テスト② 部活動
28	土	
29	日	
30	月	



笹の葉さらさら七夕集会

7月4日に児童生徒企画集会で「七夕集会」が行われました。織り姫・彦星伝説の紹介の後、学校で採れた笹の葉に、子どもたちは、それぞれの願いを書いた短冊を結びました。

「家族の健康」を願うものから、「校舎入り口の金魚が増えること」を願うものまで、様々な願いが書かれていました。その後はスイカ割りを行い、冷えたスイカをおいしくいただきました。



盆踊り大会でダンス披露

7月14日にマドリッド日本人会主催の盆踊り大会がマドリッド日本人学校で開かれました。そのプログラムの中でマド日生がダンスパフォーマンスを披露しました。演目は運動会でも披露した小学部児童による「マド日ソーラン」と小学部5・6年生と中学部生徒による「Vamos a intentarlo」です。大きな拍手に



迎えられ、笑顔で精いっぱい踊ることができました。夏季体験入学もたくさん参加し、30名以上でのパフォーマンスとなりました。

水泳学習全員目標達成！

7月17日に水泳学習発表会が行われました。6月17日のプール開きから1か月。この水泳学習発表会に向けて目標を決め、毎回の体育の授業で取り組んできました。授業のたびに子どもたちの上達を実感することができました。当日は、ビート板を使って13m泳ぎ切ることから、メドレーで52m泳ぎ切ることまで様々な目標はありますが、全員が目標を達成することができました。



お忙しい中、応援に駆けつけてくださった保護者のみなさまに見守られながら、精いっぱい泳ぎ切った姿は誇らしげに感じました。

マド日の学び

●「学級討論会をしよう」(小学部6年生国語)

夏季体験入学の期間中に6年生の国語でディベートを行いました。今回のテーマは「動物園の動物は幸せか？」です。ディベートですので肯定派と否定派に分かれて討論していきます。否定派が、「そもそも動物は野生で育ち、生きていくものである。幸せなはずがない。」と論破しようとするので、肯定派が「食物連鎖のなかで生きていなくてもいいから、命の危険がないし、食料は確保されている。」と反撃。



楽しいながらもお互いの意見を聞き合い、考えを深めていく授業をすることができました。夏季体験生が入り児童生徒数が増えることで、様々な授業が展開できるようです。

●「わたしのくつ」(小学部3・4年生 図工)

初めてのスケッチ！本物同様に描くにはどうすればいいのか…

ポイントは、1本1本の線をよく見てゆっくり描くことです。このポイントを意識して、最後まで、丁寧に



仕上げる事が出来ました。毎日履いている自分のくつ、よく見てみると、いろいろな特徴がある

ことにも気づきました。完成まで時間はかかりましたが、自分のくつが完成すると、達成感と喜びの表情を浮かべていました。

●「大切なことをひと目で知らせる」

(小学部3・4年生国語)

『 K.R 』

わたしたちの身の回りには、たくさんの記号があります。記号の働きについて知りたいと思いました。そこでよく見かけるけれど、意味を知らなかった記号が、何をつたえるやくわりをしているか、どんなふうがされているかを調べました。見つけた記号をカードに書きうつし、何を伝えようとしているか考えました。また、その時に気づいたくふうも書き出しました。分からないことは後で家の人や近所の人にききました。

①は、電車にあった記号です。体にふ自由がある人がつれているほじょ犬が、いっしょに入ってもいい



ということをしめしているそうです。犬の絵、Welcome という文字、ほじょ犬という文字が書いてあるのがとくちょうです。②は、ノートや本についていた記号です。古紙さいせいの商品である

ことをしめしています。木の絵がかかっているのがとくちょうです。古い紙をリサイクルして作っているのだからやさしいということを表しているそうです。わたしたちの身の回りにはたくさんの記号がありました。もっと記号を知りたいです。



●「俳句を味わう」

～夏～

(中学部3年生国語)

「夏」をイメージさせる俳句を作りました。中学3年生の年頃の心をうまく表現していると思います。

夏休み	太陽に	夏の日に	りんごあめ
宿題多くて	波が歌った	今なら聞ける	かんざし揺れる
疲れるよ	ミュージカル	君の声	君の横
K・S	W・E	T・A	S・Y